

「令和7年度 新鮮いわて農業チャレンジ体験研修レポート (No.6)」

■ 研修時期・研修先

時期：令和7年7月27日（1日）

研修先：株式会社高橋農園（紫波町）

■ 研修生について

今回、Jさん及びKさんは、親子で参加（岩手県内在住）。Jさんは、大学進学にあたり、経営学部を志望、飲食店の経営に興味を持っていることから、「実際に食材が作られているところを見てみたい。」 Kさんは、「ずっと農業に興味があったので、今回一緒に参加したい。」とチャレンジコースにお申込みいただきました。

■ 研修先の概要

栽培品目は、水稻7ha（銀河のしずく、ヒメノモチ）、ビール用大麦5.2ha、小麦2.5ha、麦収穫後には、そば7ha、じゃがいも・かぼちゃ50aを作付け、生産しています。

6次産業化にも取り組んでおり、「つなぐビールプロジェクト」にも参加。大学・醸造所・研究センターと共同で、大麦の栽培からビール醸造まで携わり、新たな取り組みも行っています。

■ 研修の内容

じゃがいもの収穫作業及び研修先のこれまでの取り組み・今後の取り組み、経営などに関する座学を実施しました。



■ 研修の感想

- ・ 収穫時、じゃがいもを大小に選別するのに驚きました。研修先の6次産業化の内容を聞くことができ勉強になりました。(Jさん)
- ・ 普段、料理をする仕事に携わっていますが、実際に野菜を作る大変さを知ることができたことは、良かったです。農家さんの現状と研修先の常に先々を見据えて考え、行動されていることに驚きました。とても充実した素晴らしい時間でした。(Kさん)

■ 今後について

- ・ Jさんは、「今日の研修を今後、勉強にも役立てて行きたいと思います。」とのことでした。